

教材							
	書名	対象	テーマ	出版年	著者・編者	出版社	内容
1	沖縄移民	小学生以上	移民	2008	沖縄観光光栄工部交流推進課 沖縄県の活動推進協議会 編集	第4回世界ウチナーン チユウ大会実行委員会	沖縄移民から世界を学ぶことができる教材。参加型・体験型の授業を展開することで、移 解できる。また、創造力や観察力、話し合いなどの活動を通して移民を理解し、さらに身近 味を深めていくことができるようになる。
2	新・ワークショップ版 世界がもし100人の村だったら		南北問題	2006	100人村教材(新版) 編集委員会	開発教育協会	ベストセラーになった『世界がもし100人の村だったら』(マガジンハウス刊)の情報を活用し をもとに、開発教育の参加型学習教材が誕生しました。第1部のシミュレーションは、人口、 語、富の分配の7つのテーマから構成され、世界の格差と多様性をわかりやすく体感でき 冊子教材にカードや資料がつき、さらにアクティビティを追加し、展開のヒントもさらに充実
3	新・貿易ゲーム	小学校高学 年以上	貿易	2006	開発教育協会・神奈 川県国際交流協会	開発教育協会・神奈 川県国際交流協会	「貿易」を中心に、世界経済の動きを疑似体験することによって、そこに存在するさまざま の解決の道について考えることを目的としたシミュレーションゲーム。自由貿易の基本的な ら発生した社会の重要な課題まで学ぶことができる。
4	マジカルバナナ	小学校中学 年以上	食、環境	1999	(特活)地球の木	(特活)地球の木	私たちの「買う」「食べる」という行動が世界のどこにどこにどんな影響を及ぼしているの き、問題意識を持つ。
5	ハンガーマップ もう一枚の世界地図(冊子)	小学生以上	飢饉、食	2001	国際連合世界食料計 画(WFP)日本事務所	国際連合世界食料計 画(WFP)日本事務所	1章はハンガーマップの解説、2章ではWFPの食糧援助活動の説明、3章では日本の食料 や食糧援助活動について理解することができる。
6	パーム油のはなし 「地球にやさしい」ってなんだろう?	中学生以上	環境	2002	開発教育協会	開発教育協会	クイズやフォトランゲージ、紙芝居、すごろくなどのアクティビティを通して、私たちの生活に ら、生産国の様子を知り、その構造を理解し自らの消費生活を振り返ると共に、私たちに る。
7	新しい開発教育のすすめ方 地球市民を育てる現場から	小学生以上		1995	開発教育推進セミナー (現 開発教育研究会)	開発教育推進セミナー (現 開発教育研究会)	編者が小・中学校、高校、大学で実践したものを開発教育セミナーで実演、編集した事例! 境」を切り口に、地球市民として必要な知識・技能・態度を育てていく。
8	新しい開発教育のすすめ方Ⅱ 難民	小学生以上	難民	2000	開発教育研究会	古今書院	フォトランゲージやカードゲーム、新聞記事や××クイズ、またモンゼンビークの例や阪神大 り上げ難民問題について考えることができるようになっている。
9	地球市民を育てる学習	小学生以上		1997	グラハム・バイク ティヴィッド・セルビー	(株)明石書店	人権、平和、開発、環境等の事柄を取り上げ、学習者を中心に据えた参加型かつ変革志! 唱。
10	地球市民教育のすすめかた ワールド・スタディーズ・ワークブック	小学生以上		1997	デビッド・セックス リアム・スタイナー	(株)明石書店	ワールドスタディーズを実践する指導者向けに書かれた理論書であり、実践事例集も含む 世界で、社会や環境に対する責任を果たそうとするときに必要となる知識や技能、態度を ている。
11	地球家族 世界30カ国ふつうの暮らし			1994	マテリアルワールド・プロジェ クト 代表ビーター・メンツェル	TOTO出版	世界各国で一般的な家庭の調度品をすべて屋外に出してもらい、その家具・生活用品とま の。
12	地球家族 フォトランゲージ版	小学生以上		1997	(特活)国際理解教育 センター(ERIC)		ビーター・メンツェルによる写真集「地球家族」と同じ写真セットを用いたフォトランゲージ 地球家族を囲んで、世界の人の生活や環境などを話し合うことで、生活を直し、多様性と の課題に気づくものとなる。文化・環境・開発など幅広いテーマで活用が可能である。
13	「地球の仲間たち」フォトランゲージ [ボリビア]	小学生以上			開発教育を考える会 国際協力事業団 国内事業部国内連携 促進課	開発教育を考える会	ボリビア共和国の9歳の男子、マックス・コンリク・アルバレス君の生活の様子を写した! 慣、日本(自分)とのつながりを知り、相手を理解することを学ぶことができる。指導案・ワ
14	JICAフォトランゲージキット	小学生以上		2002	国際協力事業団	国際協力事業団	クック諸島、ケニア、トルコ、バングラデッシュ、フィリピン、ペルー、マリの写真をセットにな と写真を使って、それぞれの国や、その国の人々について学ぶことができる。
15	国際協力紙芝居 たべもの、どこからきたの?	小学生		2002	西尾友美	国際協力プラザ	クイズを通して、私たちが口にする食べ物どこから来ているのかを知ることができる。外 導人になる。
16	国際協力紙芝居 ごはん、のこしていいの?	小学生		2002	齊藤佳実理	国際協力プラザ	ご飯を残したタロウくんの前にもったいないオバケが現れ、一緒に世界の食料事情を見て
17	国際協力紙芝居 せかいじゅうにおともだちをつくらう!	小学生		2002	中谷美耶	国際協力プラザ	作者の体験をもとに作られた紙芝居。小学3年生のミユが、大好きなバイオリンを通して、 げていく話。
18	じゃんけん・風・とうがらし―「モノ」からはじめる 国際理解	小学生		2003	三橋ひさ子	教育出版	
19	国際理解ハンドブック 韓国・朝鮮と出会う	小学生以上	異文化理解	1999	ヨコハマハギハッキョウ実 行委員会 山本すみ子	(株)国土社	おいしい物を作って食べたり、工作したり、歌ったり、言葉遊びしたりしながら、韓国・朝鮮! 体験を通して異文化に触れ、違いを認め合う。
20	「いのち」を考える授業プラン48	小学生以上	人権	2000	今野善清 安達 昇	小学館	参加型学習活動の例・流れが記されており、アクティビティを通して、「いのち」について いる。授業ですぐに使えるワークシートつき。
21	人と人をつなぐ、思いやる心を育てる授業 確かな人間関係を築く実践プラン44	小学生以上	人権	2005	安達 昇	小学館	いじめ、いのち、人間関係などについて、子供と共に問い、考え、学び合う教材集。一人ひ に育む内容を、参加・体験型の方法を通して学習できるようにしている。
22	「省エネ」を考える授業プラン53	小学生以上	環境	2003	安達 昇	財団法人 省エネルギーセンター	「身近なところから「省エネ」を多面的に学ぶことによって、「地球環境の改善」にとどまらず へと結びつける事ができるようになっている。
23	沖縄県環境教育プログラム(小学校編)	小学生	環境	2004	沖縄県文化環境部 環境政策課	沖縄県	
24	グローバル・エクスプレス ①～⑤	小学生中学 年以上	メディアリテラ シー		開発教育協会 「Global Express」 タスクチーム	開発教育協会	各号は英国の「Global Express」を翻訳し、当タスクチームが再構成ならびに一部加筆した 教育の視点から扱い、学ぶためのメディアリテラシー教材。メディアを批判的に捉える力! 起っているニュースの状況を理解し、当事者と学習者の日常を結びつけて考えること! ①基本編・ニュースに耳を傾ける 時事問題の扱い方と基本的なアクティビティ ②攻撃を超えて 9.11同時多発テロ、イスラム、報道 ③難民 日本における難民報道 ④イラクイラク戦争、対立の解決 ⑤戦争報道 イラク戦争と報道
25	地球の仲間たち CD-ROM版	小学生以上		2003	開発教育を考える会		世界19カ国の子どもたちの普段の生活を紹介する。家族・学校・授業・遊び・食・時 調べられる。
26	レスカの学び	小学校中学 年以上	異文化理解	2004	土橋泰子	あおもり開発教育研究会 開発教育を考える会	ネパールのレスカさん一人の言動や思いに沿って、グループで話し合っている過程を 生、人間尊重を考えるカードゲーム。
27	JICA地球生活体験学習教材 セネガルのファールさんのくらし	小学校中学 年以上		2005	社団法人 青年海外協 力協会		テーマ:平等 青年海外協力隊員が活動現場で実際に体験したエピソードに基づいて作! は、セネガルのダカールで、お金をもらいながら暮らしているファールさんの生き方を通し る。
28	ウヨムヨ村のプタの一生	小学校中学 年以上		2005	社団法人 青年海外協 力協会		テーマ:命 タイのラフ族の村で生きるプタの一生を見つめる事を通して命について考える
29	モルディブのミードウ島の水	小学校中学 年以上		2005	社団法人 青年海外協 力協会		テーマ:環境 ミードウ島の水事情を通して、自然の恵みである水について考える。
30	たずねてみようカレーの世界 ～スパイスと食文化の多様性～ 改訂版	小学生高学 年以上	食 多文化理解	2003	開発教育協会		スパイスの香りを嗅いだり味わったりしながら、実際にカレーを作ってみたり、様々な地球 種類の多さに気づいたりできる。
31	食べ物から世界が見える	小学校高学 年以上	食		地球市民アカデミー1 期生	地球市民アカデミー	食べ物を題材に、世界と日本の繋がりを考えるカードゲーム。
32	Eco・エコ買い物ゲーム ごみを減らす体験学習プログラム	小学生以上	環境	2003	山本耕平 福岡智子 吉袋知浩	合同出版株式会社	沖縄リサイクル運動市民の会が独自に開発した環境学習プログラムである「買い物ゲー! ンシミュレーションの冒険」に寄与するために本書ができた。『買い物ゲーム』で使用す 付されているので、大変実用的である。
33	森の家みんな体験学習プログラム	小学生以上	環境	2005	特定活動非営利法人 エコ・ビジョン沖縄		那覇市末吉公園にある「森の家 みんな」で体験できるプログラム集。子どもたちが参 り上げるプログラムになっている。
34	開発教育・国際理解教育ハンドブック―国際 社会でも活躍できる日本人をめざして	小中学生		2001	国際協力推進協会	国際協力出版会	小中学校教員用副読本として開発教育や国際理解のための手法や実践例を豊富な写真
35	暴力によらない対立・紛争解決のための教育 プログラム(国際理解) 考えてみよう世界の国々のこ と	小中学生	紛争、対立	2002	シャンティ国際ボラン ティア会	シャンティ国際ボラン ティア会	米国NGOとシャンティの協働で作成したワークショップマニュアル。対立、紛争解決は、! や暴力の問題に取り組んでいる教員や青少年活動指導者の方も活用できる。
36	開発教育教材:国際理解カード	小中学生		2000	外務省経済協力局 企画	国際協力推進協会	世界の各地域から先進国と開発途上国28カ国を選び、その国について理解してもらいた カードにまとめ、ゲーム感覚で国際理解を深められるように構成されている。
37	「援助」する前に考えよう 参加型開発とPLAがわかる本	中学生以上	国際協力	2006	田中治彦	開発教育協会	援助や国際協力について考え、参加型開発と参加型学習について理解する。第1部では、 援助のあり方や国際協力というものを考える流れになっている。第2部では、参加型開発と るPLA(参加型学習行動法)の手法が紹介されている。
38	貧困と開発―豊かさへのエンバウメント	中学生以上	貧困、開発	2005	開発教育協会		多様な側面をもつ貧困と、開発について、私たちの生活にひきつけて考えるための教材。 いう2つの国を行ったり来たりしながら、それぞれの生活に思いを馳せながら、私たちに の教材と理論編、そして8枚の写真(カラー)がつけられている。
	コート・カブの向こう側						私たちの飲むコート・カブは、どうやって生産され、どうやって私たちの手元に届くのか?生産

39	貿易が貧困をつくる	中学生以上	貧困、貿易	2005	開発教育協会		何が問題なのか、貿易が貧困をもたらすとはどういうことなのか？などを考えるのに適し
40	もっと話そう！平和を築くためにできること	中学生以上	平和	2003	開発教育協会		戦争や紛争の原因を深く掘り下げ、平和を築くために一人ひとりができることを考えるためトを多数紹介。「9.11」を契機に作成した教材を改訂し、広く平和を考えるための教材として
41	ひょうたん島問題	中学生以上	多文化共生	2000		(株)ジークス	架空の島「ひょうたん島」「カチコチ島」と「パラダイス島」から移民がやってくる。ロールプ 国人労働者が増えつつある現代社会の課題と問題解決への考え方を多文化共生の観点
42	もう一つのレイテ戦	中学生以上	ジェンダー 戦争	1999	レメディアス・フェリアス	ブカンブロン	フィリピン・レイテ島で幸せな14歳を過ごしていたある日突然、日本軍に捕らえられ、性奴 隷。その体験を書いたスケッチと体験話。スケッチを通して「慰安婦」にさせられた一人のま に触れ、感じ、表現することで、戦時下の性暴力や平和についてジェンダーの視点にたつ
43	沖縄県環境教育プログラム(中学校編)	中学生	環境	2005	沖縄県文化環境部 環境政策課	沖縄県	
44	お弁当屋さんゲーム ～食のグローバリゼーションを考える	高校生以上	食 グローバリ ゼーション	2007	「お弁当屋さんゲー ム」製作チーム	開発教育協会	自給率40%(沖縄は30%)の私たちの「食」は世界の国々から輸入することで成り立ってい 「食」とどのように関わっているのだろうか？お弁当屋さんを運営するゲームを通じて、私 ら、一味違った食育教材！
45	沖縄県環境教育プログラム (高等学校・環境団体編)	高校生以上	環境	2006	沖縄県文化環境部 環境政策課	沖縄県	
46							
47							
48							

「レイ」のイメージを
した教材。

「レイ」の、アクティビティのピン
作成されている。

「レイ」を通して、移民や外
から体験的に理解する。
書にされたレイズディアス
女性の実体験に具体的
で考える。

いる。世界情勢と私たちの
「食」について考え